

支部協だより

第83号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

ウチナーンチュの居場所を 次世代へ

居場所がない、空にも、海にも、陸上にも！
 戦闘機・ヘリコプター・フェンス・大型観光ホテル・観光客・プライベートビーチ、慣れ親しんだ国際通りの匂いは薄れ、何処か他所の町へ来たかのように。空にも、海にも、陸にもフェンスを張り巡らされ許可なくば、立ち入ることを許されない状態に息苦しさを覚える。

嘗て、我々はこの島々の



主であった。このまま黙していては、次世代に息を潜めて生きて行かなければならない様な道を残すことにならないか？年間平均所得全国最下位。騒音・犯罪多発と問題の多い米軍基地を、位置・抑止力の名の下に本土の安全や繁栄のために捨石として沖縄に押し付けられ続けている。終わらない戦後。薩摩の琉球侵攻以来四〇〇年、我々琉球民族の人権は無視され、耐えることを強いられ続けられた。

た。

沖縄の未来について、今こそ沖縄県民個々がしっかりと考えなければならぬ。日本国民一人一人に突きつけられている米軍基地問題を、多くの日本国民が考える事から逃げていく現状では、沖縄県民だけが苦悩する必要はない。これ以上基地は引き受けられないとばかりと意志を示さなければならぬ。流れにまかせていては、取り返しのつかない事態になりかねない。風を起こせ！最後のチャンスだ！

今のノツピキならぬ状態は、政治に対する無関心さでいろいろな問題を先送りし、妥協してきた我々にも問題があったように思う。思えば、他に類のないかけ

がえのない宝を内包するこの島々を切り売りして生きてきたのではないのか？

絶えず、政治に関心を持ち、意志を示し、自分たちの手でこの現状を打開しない限り、誰も平安な日々をもたらしてはくれない。七月には参議院選挙、十一月には知事選挙、我々の意志をはっきり示すよう周囲の人たちにも働き掛けよう。

次世代のウチナーンチュが平穏な生活が過ごせる場所を確保し、残すことは今を生きる者の責務である。

平和の要として、東南アジア各国との大交易時代を築いた先人達、輝かしい歴史を持つこの地を守り、後世に引き継ぐことは、琉球民族が誇りを持つて、生を繋ぎ生き延びるために、絶対欠かせない事なのです。誇り・希望がなければ、人は生き延びては行けないのです。我々琉球民族は平和の民である。戦争のための前線基地として使用され続ける事は耐え難い。

怒りを示せ

幹事 H・N

県民大会の成功を！

- 鳩山内閣は「国外」、最低でも「県外」の公言を守れ！
- 官僚による対米国の隷属交渉ではなく政府主導による自立した外交交渉をはじめよう。
- 参加・行動してこそ沖縄の民意の表明です。

沖縄は今、普天間基地の移設問題で大きく揺れている。この問題は、沖縄の民意を無視し、普天間基地の代替として辺野古に海上基地を作ることを決定したことに始まる。

沖縄の基地を縮小し、新たな基地は必要ないというのが県民の総意である。にもかかわらず、米軍と自衛隊の共用の大規模な基地を

新たに沖縄に作る案が浮上している。まさに、県民を愚弄した発想である。

鳩山首相は、日本国の進む方向として駐留なき安保を目指している。その理念を高く掲げ、普天間基地を早く閉鎖し、沖縄県民の思いを深く受け止め、県外移設を実現したならば、歴史に残る首相として国民から高く評価されるであろう。

四月二五日に開催される普天間基地の県外移設を求める県民大会は、県議会、各市町村、各種団体、県民が参加して行われます。行動してこそ沖縄の意思が伝わります。全県民が参加し日米政府に沖縄の意思を伝えましょう。

幹事 松田竹徳



米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と県内移設に反対し、国外・県外移設を求め、県民大会の参加について

四月二十五日(日)午後三時から読谷村運動広場

同大会については、四月二十五日(日)午後三時から読谷村運動広場で開かれます。

住宅地にヘリが墜落しても芝居観劇を続ける首相、墜落現場に入れない消防隊員や警察の鑑識官、現場撮影を拒否されるジャーナリスト、そしてこれらの不正義や人権無視を報道せず、無視をきめこむ本土の大手マスコミ等...

私達沖縄県民が差別され続けてきた現状が、普天間基地の移転問題をきっかけに、鳩山政権の政局(総辞職か否か?)からみて、連日のように報道されるようになってきました。怒りを無視され、差別され続けられた状況を家の中で坐して、不満を言うては始まりません。



今回の県民大会は、私達県民の意志を全国の民に表明する最大の機会です。

これからの沖縄の生きる道標を表明するチャンスだと考えています。沖縄県支部協の幹事会は、この大会を成功させるため、最大の努力を行う事を決定しました。取り組み強化のため、左記の通り、チャーターバス一台を手配しますので、ご家族揃っての参加をお願いします。

記

一、集合時刻とバス乗り場

県庁前広場出発一二時四〇分→とまりんバス停一三時→第二城間バス停(NTT城間ビル向い)一三時二〇分→普天間神宮前バス停一三時四〇分→コザ十字路バス停一四時→読谷(会場)一四時三〇分

二、申込み方法

①本人含めた参加人数と乗車バス停を連絡

②受付電話番号

〇九八・八七〇・七一〇一

③FAX受付

〇九八・八七五・七四五〇

三、帰路:出発ルートを送り、乗り場以外のバス停でも停車して下車できます。

本永朝昭さん 優勝おめでとう!!

退職者の会ゴルフサークルの二月例会が二月三日(水)小雨模様の中、オーシャンキャッスルゴルフクラブで盛大に行われました。

本永さんは、スタート前の雨を見て風邪さみでもあるので止めようとしていたのを「やがて晴れますよ」と嘘ついてスタートさせた

から「嘘から出たまこと」で晴れてきた。そのうえ優勝の栄冠に輝いて喜んでいました。

ゴルフサークルの例会は、年に四回、十一月、二月、五月、八月に皆で楽しんでいきます。

次は、五月六日(木)です。貴方も、貴女も参加大歓迎です。



希望者は、☎〇九〇・三三二二・九三二〇(澤砥)までお電話ください。尚、ゴルフ場は、その都度、あつちこつちです。



石橋みちひろ

応援しよう



***新会員を御紹介します。**
二〇一〇年三月末に六〇才で定年退職する社員は七五名、六〇才超え契約社員で契約満了者は四名でした。これらの方々から、完全退職して、新規に退職者の会に入会された方々は左記の一八名です。(敬称は省略)

- 稲福千鶴子(那覇市)
- 伊良皆宏一(那覇市)
- 上原 勉(那覇市)
- 大城 光江(豊見城市)
- 小川 清(那覇市)
- 崎浜 修(那覇市)
- 知花 幸子(浦添市)
- 仲里 雅隆(那覇市)
- 外間 正雄(西原町)
- 宮城 悦子(浦添市)
- 与那覇正彦(宮古島市)
- 新垣 勉(那覇市)
- 崎濱 隆(那覇市)
- 渡具知永二(浦添市)
- 比嘉 正昭(名護市)
- 山城 孝代(嘉手納町)
- 玉城 勝男(名護市)
- 大城 則江(浦添市)

若い方!
新役員を紹介します
幹事 大城則江さん
幹事 大城光江さん
幹事 宮城恵子さん
会計監査 照屋眞孝さん
よろしくね!